



「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

JAグループがすすめる「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、これからの食・農を担う次世代の子どもたちに、お米・ごはん食、稲作など、日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた稲作農業全般についての学びを深めてもらうとともに、子どもたちの優れた作品を顕彰することをつうじて、稲作農業の多面的機能と、お米・ごはん食の重要性を広く周知するために開催しています。



笑味ちゃん ©みんなのよい食プロジェクト

＜過去の受賞作品＞ JAグループ茨城(<https://www.ib-ja.or.jp/syokutonou/concool/>)でもご覧いただけます。
※学年は受賞当時のものです。 ※応募総数は茨城県での総数となります。

図画部門

第42回 JA 茨城県中央会会長賞



「おじいちゃんににぎるよ」
守谷市立松ヶ丘小学校4年
須田 音葉さん

第43回 JA 茨城県中央会会長賞



「豊作願うしろかき」
常陸大宮市立緒川小学校5年
蓮田 蒼さん

第44回 JA 茨城県中央会会長賞



「田園風景」
水戸市立見川中学校1年
稲毛 夢摘さん

作文部門

「受けつがれる祖父の味」
小美玉市立羽鳥小学校6年
山口 哲平さん

多くの祖父が作るお米は世界一のお米です。宝石のようにつややかやいて、かめばかむほどにあま味がでる、食べた人はみんな祖父のお米のとりこになってしまうほどのおいしいお米です。

そして、その祖父が作った世界一のお米でま法のようなおにぎりをにぎるのが、多くの祖母です。祖父が育てたお米で、おにぎりをにぎる祖母の顔は、とても幸せそうです。そんな祖母が作るおにぎりは大人気で、一口でもそのおにぎりを食べた人は、しゅんで笑顔になつてしまいます。人をしゅんで笑顔に変える、ま法のおにぎりに。

祖父が「一つ一つ愛情をこめて作ったお米」に、また祖母が「一つ一つ愛情をこめてにぎるおにぎり」は、そのおにぎりが、でも、もうそのおにぎりを食べることはできません。多くの祖父が、突然この世を去ってしまったからです。

「じいじのお米、世界一おいしい。」

「はいもご飯をおかわりするほどを見て、今年もおいしいお米を作るから、楽しみにしてるよ。」

と、多くの頭をなでながら、うれしそうに笑う祖父。今年も、約束したのに、家族のみんな、泣きました。たくさん、たくさん泣きました。春が近づき、祖母は、今まで祖父が大事にしてきた田んぼをどうしようかと悩んでいました。

「もう、じいちゃんはいないから、田んぼがあってもしょうがないね。」

なみだをうかべ、悲しそうに祖母は言いました。「大好きなじいじが作ったお米は、もう食べられないけれど、じいじが大切に守ってきた田んぼは、まだなくなっちゃって……」

多くのむねが、何だかチクタクいたみました。

それから何日かたつて、田んぼの時期がやってきました。「もう、じいじのお米食べられないんだ」「悲しい気持ちで祖母の家に行くと、「てっちゃん、じいちゃんのお米を作ったお米は食べられないけど、じいちゃんが大変にしていた田んぼで、またお米を作るよ。」

じいじは、今も田んぼに住んでいるおじいさんが、いつの日か、じいじの田んぼで、じいじに負けないうらおいお米を作ると言ってくれたこと。そして、それまでの間、近所の人達が、じいじが大切にしていた田んぼを守ろうと協力してくれたこと。

ほくは、またむねがいたくなりました。でも、前のいたみとはちがいます。祖父の思いが、たくさんの人によって守られ、受けつがれているんだと、ほくはとでもうれしくなりました。今年もまた、祖父の田んぼには、たくさんのお米が、大きく大きくゆれていきます。

応募総数 第44回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 作文部門:6,616点 図画部門:6,340点

ごはん・お米とわたし

作文・図画コンクール

課題

(作文・図画両部門共通)
毎日のご飯でおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関する思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現して下さい。



笑味ちゃん ©みんなのよい食プロジェクト

第46回
作品募集中!

しめきり日 令和3年9月6日(月) 必着

| | |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 応募資格 | 小学校および中学校に在籍する児童・生徒。特別支援学校の小学部・中学部に在籍する児童・生徒。 |
| 【作文部門】 | 1部 小学校1年生～3年生 (B4 400字詰め原稿用紙2枚以内) 2部 小学校4年生～6年生 (B4 400字詰め原稿用紙3枚以内) 3部 中学校1年生～3年生 (B4 400字詰め原稿用紙4枚以内) |
| 【図画部門】 | 1部 小学校1年生～3年生 2部 小学校4年生～6年生 3部 中学校1年生～3年生 |
| 賞 | 内閣総理大臣賞 作文・図画部門各1名……計2名 文部科学大臣賞 各部門各部門ごとに1名……計6名 農林水産大臣賞 各部門各部門ごとに1名……計6名 全国農業協同組合中央会会長賞 各部門各部門ごとに1名……計6名 優秀賞 各部門各部門ごとに15名……計90名 学校奨励賞 内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣各賞受賞者所属校……計14校 |

主催：農業協同組合／都道府県農業協同組合中央会／全国農業協同組合中央会
後援：内閣府／文部科学省／農林水産省／全国都道府県教育委員会連合会／全国市町村教育委員会連合会／日本放送協会(NHK)／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／(公社)全国学校図書館協議会／(公社)日本PTA全国協議会／(公社)米穀安定供給確保支援機構
協賛：全国農業協同組合連合会／全国共済農業協同組合連合会／農林中央金庫／全国厚生農業協同組合連合会／(株)日本農業新聞／(一社)家の光協会／(一社)全国農協観光協会

第46回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール実施要領

令和3年5月 茨城県農業協同組合中央会

主催

農業協同組合／茨城県農業協同組合中央会／茨城県JA農政・地域振興対策協議会／茨城新聞社

後援

茨城県／茨城県議会／茨城県教育委員会／茨城県農業会議／全国農業協同組合連合会茨城県本部／NHK水戸放送局／茨城放送／日本農業新聞東京支所／家の光協会

課題(作文・図画両部門共通)

毎日のごはんでおいしかったことや、家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食についての思い出や、考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現した作品とします。

応募方法

- 応募作品には必ず**応募票(P.2を参照)**を貼付してください。なお、作文については、用紙は開いた状態で右上ホチキス留めとし、一番後ろの用紙の裏面に応募票を貼付してください。
- 応募の際は、作文・図画毎に必ず**応募者一覧表(P.2を参照)**を添付して作品とともに提出ください。
- 作品には、「**ごはん・お米とわたし**」以外の題名をつけるよう指導してください。

応募規則

応募は本人の未発表でオリジナルの作品に限ります。また、他のコンテストに応募していない作品に限ります。他人の写真や作品を模写・模倣したものは応募できません。著作権、商標権、肖像権など、他者の権利を侵害する作品は応募できません。入賞通知後でも、当該入賞作品がすでに発表済みやオリジナルでない作品と判明した場合、応募規則への違反や、虚偽の報告が判明した場合は受賞を取り消します。

(注1)1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名を書き、3行目から本文を書き出してください。(学校名、学年、氏名が3行になる場合は、4行目から本文を書き出してください。)なお、それを含め各部規定の9割以上を書いてください。

(注2)本人による直筆を原則とし、パソコンなどにより作成した原稿は応募不可とします。ただし、視覚・手に障害をもつ児童・生徒については、その旨を特記事項として、応募票の欄外に記述した場合のみ、パソコンなどで作成した原稿の応募を認めます。

作品の著作権と個人情報について

(1)作品を応募することによって、応募作品をJAグループの広報活動および諸事業のために利用することに予め承諾したものとします。その際、作文の部分的な抜き出しや、図画のサイズの変更・トリミングなど一部改変させていただく場合があります。また、印刷等の都合上、実際の作品と色が多少異なる場合がございます。

(2)記入いただいた個人情報は、入賞通知・発表や表彰式などのほか、県名、学校名、学年、氏名等の一部情報についてはプレスリリース等のメディアへの発表、本会の広報媒体(入賞作品やホームページ等)への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表・使用することがあります。上記および法令等により開示を求められた場合を除き、承諾なくコンクール関係者以外の第三者に個人情報を提供することはありません。

(3)作品を応募することによって、上記の個人情報の使用に許諾したものとします。

応募数

作文・図画とも、1学校あたりの応募作品数の上限はございません。

作品の返却について

応募いただいた作文・図画については返却いたしません。

全国コンクールへの出品

県審査の結果、作文9点(各部とも3点)、図画9点(各部とも3点)を全国コンクールへ出品します。

本県コンクールの賞(作文・図画各部門)

○最優秀賞 JA茨城県中央会会長賞(1点)

○優秀賞 各1点

茨城県知事賞、茨城県教育委員会教育長賞、NHK水戸放送局長賞、日本農業新聞東京支所長賞、家の光協会会長賞、茨城県議会議長賞、茨城県農業会議会長賞、茨城新聞社長賞、茨城放送社長賞

○佳作 9点 ○入選 100点程度

第一次・第二次審査を通過し、全国審査へ推薦した作品を中心に各賞を選定します。
また、これらを除き第一次審査を通過した作品を入選とします。

表彰式

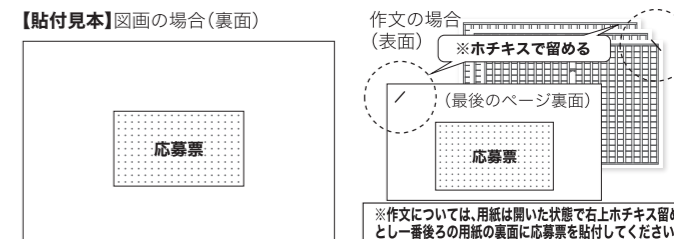
令和4年1月中旬に茨城県JA会館で表彰式を行う予定です。



個人作品貼付用 応募票

| | | | |
|----------------|---|-----|-----|
| 作品番号 (先生記入) | | | |
| 作品の題名 | | | |
| フリガナ | | 性別 | |
| 氏名 | | 男・女 | |
| フリガナ | | | |
| 学校名 | 立 | 学校 | 年 組 |

- (注)1.必要事項を記入の上、作文および図画作品に**貼付(糊付け)**してください。
(太い線で囲まれた部分は、必ずご記入ください)
- コピーしてお使いください。
 - 送付前に先生による確認をお願いいたします。



記入例

| | | | |
|----------------|-----------|-----|----------------|
| 作品番号 (先生記入) | 1 | | |
| 作品の題名 | 楽しかったイネかり | | |
| フリガナ | ヤマダ | タロウ | 性別 |
| 氏名 | 山田 | 太郎 | 男・女 |
| フリガナ | バイコウ | | |
| 学校名 | 水戸市 | 立 | 梅香小 学校 1 年 1 組 |

応募者一覧表(学校記入用)

(学校→JA→中央会)

| | | |
|---------|---|-----|
| 学校名 | 立 | 学校 |
| 学校所在地 〒 | | TEL |
| 担当教師名 | | |

応募作品数

| | 小学校 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 中学校 1年 | 2年 | 3年 | 合計 |
|----|-----------|----|----|----|----|----|-----------|----|----|----|
| 作文 | | | | | | | | | | 名 |
| 図画 | | | | | | | | | | 名 |

※コピーしてお使いください。 ※推薦作品数は各部ごとに上限はございません。 ※学年ごとに作文と図画の応募人数をご記入下さい。 ※ご提出いただいた人数分、参加賞をお送りいたします。 ※応募者については、各学校ごとに管理して下さい。 ※必ず、作品と一緒に提出下さい。

